

ガイド付！エキサイティング富士登山バスツアー行程表

①集合場所

**JR名古屋駅太閤通口
ゆりの噴水前**

07:10集合 07:20出発
<帰着>
JR名古屋駅西口周辺 18:40頃着

**名鉄東岡崎駅南口
ロータリー**

08:20集合 08:30出発
<帰着>
名鉄東岡崎駅周辺 17:30頃着

**豊橋駅前
豊橋信用金庫前**

09:20集合 09:30出発
<帰着>
豊橋駅周辺 16:30頃着

**JR浜松駅北口遠鉄百貨店南側
バンビツアー乗り場**

09:50集合 10:00出発
<帰着>
JR浜松駅周辺 16:00頃着

※名古屋集合場所では、受付スタッフが受付します。岡崎・豊橋・浜松集合場所では、添乗員が受付します。
※利用予定バス会社：名鉄観光バス(株)・菰野東部交通(株)・鯨バス(株)・(株)ジャムジャムエクスプレス・他協定バス会社

②出発時緊急連絡先

090-1628-3294 ※通話可能時間＝07:10～10:00
※出発当日の変更・取消内容の専用受付となり、それ以外のお問い合わせにはお答えできません。

③スケジュール

日次	スケジュール	食事
1	各地出発 (07:20 発～ 10:00 発) === <新東名または東名・富士スカイライン> === (14:00 頃着) 富士宮口五合目 富士宮口五合目【休憩・登山準備】(15:00 頃出発) --- 富士山専任ガイドと共に登山(約 3～5 時間) --- 富士宮口八合目池田館【仮眠】	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
2	富士宮口八合目池田館(深夜 2:00 頃出発) --- 富士山専任ガイドと共に登山(約 1.5 時間) --- 山頂【ご来光・朝食/弁当】 --- 富士山専任ガイドと共に下山(6:00 頃出発/約 4 時間) --- 富士宮口五合目(11:00～12:00 頃出発) === <富士スカイライン> === 富嶽温泉花の湯【入浴&自由昼食】(13:30 頃出発) === <新東名または東名> === (16:00 頃着～18:40 頃着) 各地到着	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>

※スケジュール内の時間はあくまでも目安となります。 ※1 日目の昼食時間は、途中のドライブインで時間を設けます。(各自負担)
※山小屋は男女混合の相部屋利用となります。混雑時は 1 人あたり 1 畳未満の割当てとなる為、十分に睡眠が取れない場合があります。枕・布団・毛布はありますが、入浴施設はありませんので予めご了承ください。
※2 日目の山小屋出発時間はご来光の時間や混雑状況にもよりますので、当日富士山専任ガイドにご確認下さい。
※2 日目の富士宮口五合目出発時間及び入浴時間は、出発台数により 30～60 分遅くなる場合があります。お帰りの時間は 1 日目バス車内で書面にてご案内します。
※当日の天候により山小屋～山頂・オプションのお鉢めぐりを中止させて頂く場合がございます。
※山小屋無指定の場合は、当日添乗員よりご利用の山小屋をご案内いたします。

④コース案内

富士宮口五合目到着後、**富士山専任ガイドと添乗員**と共に登山開始となります。途中休憩をしながら八合目池田館を目指します。山小屋にて仮眠し、深夜に再び富士山専任ガイドと共に頂上を目指し出発します。(山頂にてご来光)ただし、天候により、山頂登山ができない場合があります。当日オプションにてお鉢めぐりツアー(約 90 分・おひとり様 500・最少催行人員 5 名)にご参加いただけます。ただし、お鉢めぐりも当日の天候や現地混雑状況等により中止する場合がございます。その後、富士山専任ガイドの指示のもと下山開始。

⑤ツアーインフォメーション

- 1.) バス車内は全席禁煙です。また、車内での携帯電話のご使用は周りのお客様のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。
- 2.) ツアーは雨天決行です。ただし、台風などの豪雨の場合は事前にツアー中止のご連絡をさせていただきます。また、当日天候が急変し、現地案内人もしくは安全指導センターの判断で登山を中止する場合がございます。
- 3.) お荷物はバス車内に置くことができます。
- 4.) 五合目で標高 2,400m を超えております。空気が薄く登山行程中、高山病になるおそれがありますので、出発当日は睡眠不足・二日酔いなどないよう体調の管理にも十分気を付けてください。五合目到着後、30 分以上休憩を取り、体を標高に慣らしてから登山を開始することをお勧めいたします。
- 5.) 山小屋は男女混合の相部屋で、混雑時は 1 人あたり 1 畳未満の割り当てで睡眠が十分にとれない場合がございます。また、枕・布団・毛布はございますが、入浴はできませんので予めご了承ください。
- 6.) 富士山では水が貴重で、すべて有料になります。飲み水以外の利用分も計算し、ご準備ください。
- 7.) 天候や行程によりご来光が見えない場合がございます。また、多客期は登山道の渋滞により登頂が出来ない事もあります。
- 8.) 当日予定宿泊施設以外の山小屋に宿泊の場合は、宿泊料金はお客様負担となり、旅行代金の払戻しもございませんので予めご了承ください。
- 9.) 富士宮ルートは登山道と下山道が同じルートになっている為、山頂に近づくにつれ道が細くなってくると、登山者と下山者が譲り合わないといけなくなってくるようになります。
- 11.) 集客状況により中型バスまたはマイクロバス・ハイエースコンピューターにて運行する場合があります。

富士登山ガイド

世界遺産登録に伴い、富士山保全協力金として入山料1,000円(任意)を途中道中にて徴収しておりますのでご協力をお願いします。(※旅行代金には含まれておりません)

天候について

山の天候は急変するので、天気予報に注意してください。富士山では、100m上がるごとに約0.6度下がります。山頂は日中でも平均気温は5度、明け方は0度以下にもなり天候も急変しますので、防寒具や雨具を用意しましょう。気象庁では英語のホームページを確認することもできます。

- 山の天気は・・・山の天気はコロコロと変化します。ついさっきまで青空がひろがっていたのに、霧がどこからともなく押し寄せてきてあっという間に雨が降り出すなんてことは日常茶飯事。登っている間ずっとお天気であってほしいのですが、もしものためにも雨具は絶対用意しておきましょう！
- 雨具を忘れずに！ よく折り畳みの傘を持ってくる人を見かけますが山は岩場があったり道が荒れていたり、また風が強く吹いて、雨が横から、はたまた下から降るなんてこともありますので、やっぱり2ピース(上下別々の物)のしっかりした雨具を用意したいものです。それ以外は役に立たないと考えてもいいくらい。
- 保温にも気配りを！ 家を出発するときに30度近くあった気温は、山頂に近づくにつれ、限りなく0度に近づいてきます。登っている間は体も温まっていてそれほど寒さを感じませんが、一度休んでしまうと、汗はシャツを濡らし、体を冷やし、もう寒くて寒くて登山どころではありません。風を通さない軽めのウインドブレーカーと保温用のセーター類は必須アイテム。着替えの下着もお忘れなく！

宿泊について

富士山ではテント張りはできません。大変危険ですので、野外で就寝せず、必ず山室に宿泊してください(予約必要)。山室には、中で明日の登山に備え宿泊している人たちがいますので外では静かにしましょう。富士山では、クレジットカードやトラベラーズ・チェックは取り扱っていません。食事代・トイレ使用料など、必ず現金を用意してください。

トイレについて

富士山のトイレはチップ制

- 富士山のトイレ利用には200円のチップのご協力を！ 富士山で快適に過ごしていただくために、吉田口登山道の山小屋や下山道のトイレなどは全て環境配慮型になりました。管理保全のために、登山者の皆さまには200円のチップのご協力をお願いします。富士登山の際は、お手元に200円硬貨をご用意ください。
- 富士山下山道七合目公衆トイレ 富士山下山道七合目公衆トイレは、登山者の快適で円滑な利用を目的に施設を設置しています。また、旧燃焼式トイレからバイオトイレへの運用を開始しており、環境に更に配慮したトイレになっています。■開設期間:7月1日～9月10日(予定)

登山について

自分に合ったペースで昇りましょう。人に合わせたり、長く休むとかえって疲れることがあります。高山病予防のため、登山前には必ず五合目で1時間以上 上薄い空気に対して身体を慣らすと楽です。頂上までの所要時間(体力や小休止・星夜により異なる)登山4～7時間/下山2～3時間

- 富士山の五合目は2,300M！ 富士山は五合目まで車で簡単に行ってしまうので、なかなかその高さを実感できないのですが、五合目は標高何と2,300M 通常、海拔0～100m付近で生活している私たちに影響を及ぼさないわけがありません。まさか！と思ってしまう方は、ために、五合目に到着したら、ちょっと走ってみてください。その苦しいこと苦しいこと・・・
- 高山病って？ で、高山病。運動神経が優れている方が、若くろうが、かかってしまうのがこの病気。七合目、八合目と標高が高くなるにつれて、めまい、吐き気、頭痛が襲ってきます。こりや大変だ！
- 治すには・・・ もう、気分は最悪。でも、みんなはまだ元気だし！ってことで無理してついていっても辛くなるばかり。とにかく下山しましょう。5合目まで降りてくると、あら不思議！大抵の人はけろっとしてしまいます。そう、高山病は降りただけで治るんです！
- その時に大切なこと！ グループとの連絡方法、待ち合わせの時間や場所などをきちんと決めておくことを忘れずに！富士山は携帯電話が通じます(一部携帯会社は通じ難い場所があります。)ので、連絡先をお互いに確認しておきましょう。

シーズンオフについて

きちんとした決まりがあるわけではありませんが、7月1日から9月10日までが富士山の登山シーズンになっていて、この期間には、六合目に富士山安全指導センターが開設されています。初心者の方が安心して登山するためにはこの期間が最適です。でも、くれぐれも登山計画は慎重に。なんてたって日本一高い山ですから。甘く見ると大変な目にありますよ。

- 富士山安全指導センター アドバイス、気象に関する情報などを提供しており、さらに緊急時には的確な対応を取ってくれる頼もしいところ。富士山でセンター職員を見かけたら、気軽に声をかけてみてください。
- 所在地 富士山六合目 ◆ 電話 0555-24-6223(六合目富士山と覚えては？)
- 開設期間:7月1日～9月10日(予定)

装備について

富士山は直射日光が強いので、長袖・長ズボン・帽子・サングラスなど日焼け予防が必要です。登山するときは、靴は履きなれた底の厚い登山靴・キャラバンシューズ等細かい石が入りにくい靴を履きましょう。

- きちんとした装備を！ 観光地として名高い富士山。簡単に五合目まで行けるので安易に考えがちですが、くどいようで日本一高い山なんです。山頂を目指すにはきちんとした装備を！
- 靴(帽子) 頑丈な登山靴を用意しろとまではいませんが、なるべく底の厚い、でたらくるぶしまで包む靴を。また、買ったばかりの靴ですと、靴ずれをおこしやすいので、履き馴らしておきましょう！
- 服装 気温のところにあわせて、「登っている時」と「休んでいる時」の体感温度差はかなり激しいので、軽くて温度調整のきくものを。また、風が吹くととても寒くなります。ウインドブレーカーをお忘れなく！
- 雨具 富士山では横から雨が降ったり、下から吹上げてくる場合もあります。このような場合100円ショップで購入したような雨具では何の役にも立ちません。上下分かれたセパレート型の雨具を準備してください。きちんとした雨具は、防寒具として役立つはず。
- その他必要なアイテム
- 軍手 八合目付近は手をついて登るような場所があります。軍手があれば安心です。
- ヘッドランプ ご来光を見るために登山する人は、暗い道を登らなくてはなりません。足元はかなり不安定ですので、必ず一人一つのヘッドランプを。懐中電灯でもいいですが、できれば両手をさぐることのないヘッドランプがお勧め。(予備の電池もお忘れなく！)
- 水 あまり知られていませんが、富士山には水がありません。山小屋は雨水を貯えて大切に使っているんです。自分の飲み水は、荷物にならない程度(500ml～1000ml)を持参しましょう！これ、非常に大切なことです。

！その他

- 富士山はテントやバーナーは禁止です。●無理な旅行行程での登山はやめましょう。●強い自己管理意識を持っていただき、体長不良を感じたり、天候が悪くなりそうなら、登山を諦めて、早めに下山して下さい。●ゴミは持ち帰りましょう。●ベットの等連れ込まないようにしましょう。●登山道を歩きまわす。いたずら書きや積石等自然を壊す行為はしないでください。

富士山トレッキングの注意事項

富士山を守り、美しい状態で後世に残すために下記の点にご注意ください。

- ①ゴミを持ち込まない ②ゴミを捨てない ③気づいたらゴミを拾う ④コースを外れて歩かない ⑤動植物を採らない

持ち物チェックリスト

- タオル 水筒 登山靴 手袋 雨具 懐中電灯 着替え ※ナイロン袋に包んで持参されることをお勧めします。 軽食 帽子 ガイドブック ティッシュ ゴミ袋 常備薬 健康保険証 時計 筆記用具 ストック スパッツ サングラス 携帯用酸素 日焼け止め カメラ 水 携帯電話 防寒具

富士宮ルートコースメリット！

昨年約7万人が訪れた最高峰の剣ヶ峰に一番近い登山口、表口 富士宮ルート

- 登山距離が短いので人気のルートです。
- ①すり鉢状の富士山山頂の中で最高点の剣ヶ峰に富士宮口の山頂から15～20分程度で行ける。
 - ②山頂郵便局にて富士山限定切手やハガキを買うことが可能。
 - ③天候がよいと眼下に広がる駿河湾や宝永火口(宝永山)などの景観を楽しむながら登ることが出来る。(駿河湾の海岸線や伊豆半島、遠くは江ノ島まで見渡すことができるのです。)
 - ④比較的すいて登りやすい。(登山者の多い週末でも九合目までは渋滞はほぼありません。登山道と下山道が同じなので混雑すると言われてますが登山ルート上に最も人が集中するのは日の出前の時間帯の九合目～山頂の間ですがこの時間帯に下山者はほぼいないので一方通行状態です。下山者や翌日の登山者とは違うのは登山道が広がる下部の方なのでそれほどストレスにはなりません。)
 - ⑤八合目池田館(宿泊予定施設)のすぐ横に富士山衛生センター(診療所)があるので体調が悪化した場合にも安心。

入浴施設：富獄温泉花の湯

タオル・バスタオル無料貸出



露天風呂



大浴場

富士登山レンタルのご案内

「登山道具を揃えるのはお金がかかりそう・・・」「何を買ったらいいかわからない。」というお声にお応えして登山道具レンタルを弊社限定の特別価格にてご紹介させていただきます。 ※サイズ変更無料、ご利用前日までにご連絡いただいた場合は、キャンセル料無料

レンタルの予約は、お客様とレンタルショップとの直接契約となります。

初心者まるごと 7点セット

- ①雨具上下
- ②ザック
- ③シューズ
- ④ストック
- ⑤ヘッドランプ
- ⑥ショーツパッツ
- ⑦フリース

特別レンタル価格
通常レンタル価格 13,000円 ⇒ **11,700円**
(税金・往復送料込)

フルサポート 12点セット

- ①雨具上下
- ②ザック
- ③シューズ
- ④ストック
- ⑤ヘッドランプ
- ⑥ショーツパッツ
- ⑦フリース
- ⑧トレッキングパンツ
- ⑨機能性タイツ
- ⑩膝サポーター
- ⑪アウトアース手袋
- ⑫帽子

特別レンタル価格
通常レンタル価格 19,800円 ⇒ **17,820円**
(税金・往復送料込)

レンタルの流れ

ご出発7日前までに直接レンタルショップへお申込み下さい。

やまどくレンタル屋

TEL **050-5865-1615**

受付/10:00～20:00 ※7・8月以外は19:00まで

※お申込みの際、「クーポンコードjam」と受付係員にお申し出下さい。

出発の3日前までに自宅へ商品をお届けします。サイズが合わない場合は、お早めにお申し出下さい。

ご利用後は、使ったそのまま五合目富士急雲上閣にて返却OK!
※着払い伝票が付いているので帰る途中のコンビニからでも発送可能。



※個別のレンタルやゴアテックス雨具もご用意しています。詳しくはレンタルショップへお尋ね頂くかWebにてご確認ください。 <http://yamarent.com/>